

**平成28年度 全国学力・学習状況調査  
教科に関する調査結果及び考察について**

保護者の皆様へ

白河市立白河南中学校長

平成28年4月19日に実施しました「全国学力・学習状況調査」の教科に関する調査結果及び考察についてお知らせいたします。

この調査は、学校における生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てることなどを目的としています。

調査対象は3年生で、国語と数学の2教科の実施となりました。

国語と数学の2教科については主に知識に関する「A問題」と、主に知識を活用する力に関する「B問題」を実施しました。

本校では、教科に関する調査結果とその考察、ならびに指導方法を改善する取組をお知らせし、学校と保護者や地域の方々がともに手を携えて、生徒の学力向上や学習環境などの改善に取り組んで参りたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の一部であるとともに、学校における教育活動の一側面の結果であることをご理解ください。

**【本校と全国の平均正答率比較】**

教科	全国平均 正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
国語A	75.6%				○	
国語B	66.5%					○
数学A	62.2%			○		
数学B	44.1%			○		

【国語A：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
話すこと・聞くこと	78.9%				○	
書くこと	73.7%		○			
読むこと	78.6%				○	
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	73.9%					○

【考 察】

- 「話すこと・聞くこと」については全国平均正答率をやや上回っています。これは、話し合い活動の際に、共通点と相違点を明確にして検討する活動などの成果と考えられます。
- 「書くこと」については全国平均正答率をやや下回っています。これは、根拠を明確にし、説得力のある表現力の不足が原因と考えられます。今後はよりよい文章にするための活動に力を入れて指導していきます。
- 「読むこと」については全国平均正答率をやや上回っています。これは、深く読み進める時間の確保や表現の工夫に関する反復指導の成果と考えられます。今後は、複数の読物資料からの読み取りなどの指導に力を入れていきます。
- 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」については全国平均正答率を上回っています。これは、日頃からの意味調べや漢字学習の取組の成果と考えられます。今後は、さらにことわざや慣用句など語句の理解や使い方の向上を目指します。

【国語B：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
書くこと	62.6%					○
読むこと	71.6%					○

【考 察】

- 「書くこと」については全国平均正答率を上回っています。これは、文章の構成を的確に理解し、自分の考えを具体的に書くなどの学習指導の成果と考えられます。今後はさらに根拠を明確にして伝える力の向上を目指します。
- 「読むこと」については全国平均正答率を上回っています。これは、日頃から読書に親しむ生徒が多く、話の展開を適切に理解させる取組の成果と考えられます。今後は、資料などからの情報収集や疑問点を追究できる読解力の向上を目指します。

【数学A：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
数と式	65.9%		○			
図形	67.1%					○
関数	52.0%		○			
資料の活用	56.5%	○				

【考察】

- 数と式では、正負の数の計算や文字式の計算、方程式はよく理解しています。授業で理解した後の練習問題により定着が図ることができたものと考えられます。しかし、分数と小数の乗法と自然数についての理解が課題です。今後は、復習も取り入れながら確実な理解と十分な問題練習により向上を目指していきます。
- 図形についての基本的な知識・理解や技能については十分に定着しています。しかし、平行線の性質を利用して角の大きさを求める問題で不十分な結果でした。いろいろな見方ができるよう問題練習に取り組みさせていきます。
- 関数の意味の理解で成果が見られました。2つの数の関係について、表・式・グラフを関連付けて指導してきた成果です。しかし、具体的な事柄を式に表すことに課題がありました。日常生活の場面と関連させる学習を増やします。
- 資料の活用では同様に確からしいことの意味の理解について課題がありました。確率を求めることができる条件について再確認していきます。

【数学B：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
数と式	51.5%	○				
図形	33.3%			○		
関数	41.4%		○			
資料の活用	39.3%					○

【考察】

- 数と式では、与えられた情報の処理や表現について課題がありました。問題場면을イメージし、必要な情報を整理する練習を増やします。
- 図形では、説明する問題について良い結果でした。日々の授業において根拠に基づいて考えることや考えたことを伝える活動を多く取り入れてきた成果と考えられます。証明については課題があります。基本的な証明にとどまらず多様な証明の仕方を指導します。
- 関数では、基本的な内容を日常生活の場面に活用する学習を増やし、根拠や理由を説明する活動を多く取り入れて、学習した内容を活用して説明できる力を養っていきます。
- 資料の活用では、生活場면을題材にした問題や判断場面の機会を設けた成果が挙げられました。今後も継続していきます。

## 平成28年度 全国学力・学習状況調査 質問紙調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立白河南中学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、一部ですがその結果及び考察をお知らせいたします。

特に、生徒の家庭学習の取組や携帯電話やスマートフォンなどへのかかわりなど家庭生活に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していきたいと思えます。

この結果を、ぜひご家庭でも子どもさんと一緒に話し合っ、て、家庭生活の見直しに役立ててくださるようお願いします。

### 1 普段（月～金）、授業以外にどのくらいの時間を学習していますか。

		3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
中	白河南中	9.5	56.8	25.7	4.1	4.1	0.0
3	全 国	9.4	24.8	33.7	17.7	8.9	5.5

(単位 %)

#### 【考 察】

○ 家庭学習については、学級での働きかけもあり「2時間以上」の生徒が6割を超え、1時間未満の生徒が全国平均をかなり下回っています。今後は、家庭学習の時間が「2時間未満」の生徒の学習時間をさらに増やすために、課題内容の見直しや長時間取り組むための工夫を行っていきます。

### 2 自分で計画を立てて勉強をしていますか。

		している	どちらかといえ ばしている	あまり していない	全く していない
中	白河南中	25.7	36.5	27.0	10.8
3	全 国	16.0	32.4	36.7	14.8

(単位 %)

#### 【考 察】

○ 計画的な学習については、定期テスト等の際には毎回取り組んでいます。その結果、定期テストへの取組では、計画的に勉強する姿が見られます。今後も、教育相談や生活記録ノートを活用し、質の高い学習ができるよう支援していきます。

3 普段（月～金）、授業以外に1日当たりどのくらいの時間、読書をしますか。

		2時間以上	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	10分以上 30分未満	10分未満	全くしない
中	白河南中	6.8	8.1	20.3	25.7	12.2	27.0
3	全国	5.5	8.1	14.6	21.5	13.1	37.2

(単位 %)

【考 察】

- 読書をしている生徒は、ほぼ全国平均と一致しています。朝自習や、校内読書会などで読書の推進を勧めていきます
- 蔵書数を増やし、学校図書館の充実を図ることで、生徒が読書に親しめる環境づくりに力を入れていきます。

4 普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。

		4時間以上	3時間以上 4時間未満	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	1時間未満	持っていない
中	白河南中	1.4	2.7	12.2	18.9	35.2	28.4
3	全国	8.6	8.0	13.5	17.7	33.1	18.8

(単位 %)

【考 察】

- 「3時間以上」の項目すべてで、全国平均を下回っています。所持率は全国平均より少ないです。今後も情報モラル教室を行いながら、生徒の意識を高めていきます。
- 開校以来ノーメディア運動に取り組んでいますが、年々スマートフォンの個人の所持率が上がっています。家庭での利用の仕方について、家庭との連携を強めていきます。

5 朝食を毎日食べていますか。

		食べている	どちらかといえ ば食べている	あまり食べて いない	食べていない
中	白河南中	83.8	10.8	4.1	1.4
3	全国	83.3	10.0	4.8	1.8

(単位 %)

【考 察】

- 朝食については定期的に「食の教育」や「アンケート調査」を学校全体で行っており、良好な結果です。しかしながら、「食べていない」生徒がいますので、今後は、実態把握や改善に向けての支援を働きかけていきます。

6 家の人（兄弟姉妹以外）と学校の出来事について話をしますか

		話している	どちらかといえ ば話している	あまり話して いない	話していない
中 3	白河南中	62.2	25.7	9.5	2.7
	全国	44.2	29.9	19.7	6.1

(単位 %)

【考 察】

- 家庭での会話は全国と比べ多いことが分かります。しかしながら、「話していない」生徒もいます。家庭でのコミュニケーションを充実させるため、今後も、学校だより、学年通信等についてさらに工夫し、家庭と生徒に共通の話題づくりに努めていきます。